

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	ソフトウェア設計学特論2		
英文授業科目名	Software Design 2		
開講年度	2006年度	開講年次	
開講学期	後学期	開講コース・課程	博士前期・後期課程
授業の方法		単位数	2
科目区分	情報システム学研究科-情報システム設計学専攻-特論科目		
開講学科・専攻	情報システム設計学専攻		
担当教官名	川村 隆浩		
居室	I S 客員		

公開E-Mail	授業関連Webページ
takahiron.kawamura@toshiba.co.jp	

<p>【講義の狙い，目標】</p> <p>ソフトウェアエージェント技術を中心として，近年注目を集めているWebサービス，セマンティックWeb，ユビキタスコンピューティングへの展開について議論する．</p> <p>ソフトウェアエージェントとは一種の計算機上のロボットである．一般にロボットという用語が鉄やプラスチックで構成された物理的な存在を指すのに対し，エージェントは計算機上に存在するソフトウェアで構成された電子的な存在である．別の言い方をすれば，外部環境の変化を認識して自ら行動を起こす自律性や，他のエージェントとの協調性，ネットワークを介した計算機間の移動性などを備えたコンピュータプログラムを意味する．</p> <p>また，ロボット工学がデバイスやサーボ機構などさまざまな技術の複合工学であるのと同様に，エージェント研究もオブジェクト指向技術や知識処理技術，音声認識・合成や画像処理といったインターフェースに関する技術などさまざまな分野の研究をベースとしている．</p> <p>本講義では，まずそうしたソフトウェアエージェントを構成する要素技術のいくつかを学ぶ．そして，次に今後のe-Businessのインフラとして期待されているWebサービス，次世代WWW技術として研究が進められているセマンティックWeb，日本の強みであるところのユビキタスとロボット分野への応用について，企業の研究者の立場から紹介していきたい．</p>

<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ソフトウェアエージェント <ul style="list-style-type: none"> - マルチエージェント - モバイルエージェント - インテリジェントエージェント ・Webサービス ・セマンティックWeb ・ユビキタスコンピューティング

電気通信大学 平成18年度シラバス

【教科書，参考書】

教科書は使用しない。
参考書や参考文献は必要に応じて提示する。

【予備知識】

JavaおよびXMLに関する基礎知識を持っていることが望ましい。

【演習】

必要に応じて講義中に演習を実施する。

【成績評価】

原則として講義中の議論とレポートにより評価する。

【その他】

特になし。